



# 六中だより

米沢市立第六中学校  
第 7 号  
令和元年9月26日

## 学びを表現し続ける日々

○9月9日（月）から12日（木）までの4日間、YCW（米沢チャレンジ・ウィーク）と呼ばれる職業体験が行われます。2年生が様々な職場での体験をさせていただく前に、社会人として必要なマナーやあいさつの仕方などについて、8月23日（金）の6時間目に、人材育成アカデミーローズレーン代表の黒田三佳先生にご指導いただきました。実際に取り組みながら学ばせていただくうちに。みるみる、2年生のあいさつの姿勢が良くなり、相手を認める気持ちが伝わるあいさつができるようになりました。



○8月27日（火）に置賜総合文化センターを会場に、第71回東南置賜支部中学校・高等学校英語弁論大会が開催されました。本校からは2年生の色摩瞳美さんと3年生の佐藤里菜さん、桑嶋希望さんが出場しました。3人共に暗唱の部に出場し、色摩さんは「The Spider's Thread」を、佐藤さんは「Miss Evans on the Titanic」を、桑嶋さんは「Malala Yousafzai :Education First」をそれぞれ発表しました。3人共に表情豊

かに、通る声で発表することができました。その中で、桑嶋さんが3位に入賞しました。Congratulations！

○8月27日（火）に本校体育館を会場に第58回山形県少年の主張大会米沢地区大会が開催されました。本校からはいずれも3年生の野澤みことさんと相田寿姫さん、船山明莉さんが出場しました。野澤さんは「当たり前ではないこと」と題して、世界中で学校に通いたくても通うことのできない子どもたちが3億人以上いる状況を踏まえて、「学校で勉強するのは知識を習得して、将来の夢を叶えるため」と自覚し、「将来、先生になる夢を叶える努力を惜しまない」と発表しました。相田さんは「先施の心」と題して、上杉鷹山公の先生である細井平洲先生の教えについて、この夏の東海市への親善訪問の中で「思い



を行動に移すことの大切さを学んだ」と発表しました。船山さんは「私と長距離」と題して、「記録が伸びなかったり、成績が思うように出せなかったりと、つらいこともたくさんある」けれども、「家族の支えやライバルの存在と、小学生の時に誓った決意を胸に、さらなる記録の向上を目指して頑張りたい」と発表しました。3人共に、全校生を前に堂々と自分の考えを発表しました。その中で、相田さんが最優秀賞を受賞しました。また、9月18日（水）に伝国の杜で行われた置賜地区大会で入賞し県大会へ出場することになりました。



○9月7日（土）に天童市の県総合運動公園（ND ソフトスタジアム）外周コースで県中学校駅伝競走大会が行われました。出場した六中女子チームは3年生5名がエントリーし、1区を船山明莉さんが、2区を野澤みことさんが、3区を本間優華さんが、4区を佐藤里菜さんが、5区を加藤結さんが走りました。5人共に懸命の走りを展開し、26チーム中15位に入る健闘を見せてくれました。サポートして

くれた2年生の高橋有津紀さんと井上琴乃さん、江口来実さんにも感謝です。

○鬼面川橋の南側にある置賜民俗資料館の倉庫の西側の壁に絵を描きました。美術担当の高橋雅之先生の指導の下、2年生の藤倉要くんと色摩瞳美さん、西京遥月くん、鈴木芽唯さんが描き上げました。資料館の名前にふさわしく、六中学区に広がる農村の風景を見事に描き上げました。お時間がありましたら、ぜひご覧ください。

